

# 平成25年度国際消防救助隊の連携訓練

## 参事官

国際消防救助隊は、「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づき、海外における大規模災害時に被災国政府等からの要請に応じて派遣される国際緊急援助隊の中核として被災地域で救助活動を実施します。これまで18回の派遣実績があり、直近では平成23年2月のニュージーランド南島地震災害に派遣されたところです。

国際消防救助隊が海外の被災地で円滑に救助活動を実施するためには、隊員の一人ひとりが、国連を中心として発展している他国救助隊等との連携・調整手法や、国内とは異なる文化・風習などの活動環境下で適切かつ安全に活動するための知識・技術を習得しておく必要があります。

このため、消防庁では、従来より国際消防救助隊の連携訓練を推進してきたところであり、今年度は、新潟市及び神戸市の消防本部が近隣の消防本部からの参画を得て、それぞれ創意工夫を凝らした内容の連携訓練を以下のとおり実施しました。

新潟市の連携訓練では、台風の接近により、当初2日間の予定を1日に短縮し、基本訓練としてブリーチング（鉄筋コンクリート等の破壊技術）、ショアリング（倒壊建物等における木材を活用した安定化技術）、クリッピング&リフティング&ムービング（木材を活用した重量物安定化、持ち上げ技術及び重量物等の移動技術）、CSR（閉鎖空間からの救助）の訓練が行われました。

また、神戸市の連携訓練では、CSR（閉鎖空間からの救助）を中心とした訓練構成で、要救助者の観察要領、搬送方法及びプランニング（閉鎖空間からの救助計画の策定）等の基本訓練を行い、これを踏まえた想定訓練（被災地での活動を想定した長時間の実戦的な訓練）が行われました。

消防庁では、きたる2月26日から28日にかけて、全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）において国際消防救助隊セミナーを開催いたします。同セミナーには、国際消防救助隊登録消防本部全77消防本部が参加します。今回連携訓練を実施した新潟市及び神戸市の消防本部から同訓練について発表を行っていただき、他の登録消防本部に対して情報提供してまいります。

### ◎ 新潟市消防局

- 1 実施日 平成25年10月24日（木）
- 2 実施場所 新潟市西蒲消防署
- 3 参加者 国際消防救助隊員36名（12消防本部）



基本訓練（ブリーチング）の様子



基本訓練（ショアリング）の様子



基本訓練（クリッピング&リフティング&ムービング）の様子



基本訓練（CSR）の様子

### ◎ 神戸市消防局

- 1 実施日 平成25年12月10日（火）、11日（水）
- 2 実施場所 兵庫県消防学校
- 3 参加者 国際消防救助隊員42名（33消防本部）



訓練視察（消防庁 是澤参事官）



基本訓練（パッキング）の様子



基本訓練（搬送要領）の様子



想定訓練の様子

#### 問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部参事官付 藤江  
TEL: 03-5253-7507